

E メール セキュリティ アプライアンスおよびクラウド E メール セキュリティのメールをアーカイブする方法か。

目次

[はじめに](#)

[背景説明](#)

[ESA および CES のメールをアーカイブする方法か。](#)

[反スパム アーカイブを設定して下さい](#)

[アンチウイルス アーカイブを設定して下さい](#)

[Advanced Malware Protection アーカイブを設定して下さい](#)

[Graymail アーカイブを設定して下さい](#)

[メッセージ フィルター アーカイブを設定して下さい](#)

[アーカイブ Mbox ログ アベイラビリティを検証して下さい](#)

[Mbox ログを取得して下さい](#)

[関連情報](#)

概要

この資料は E メール セキュリティ アプライアンス (ESA) および検索および確認のためのクラウド E メール セキュリティ (CES) のメールをアーカイブするために続けられるべきステップを記述したものです。

背景説明

ESA および CES のメールをアーカイブするとき、正規必要条件を満たすか、またはそれ以上のメール診断および確認にデータの追加手段 (方法) を提供するのに使用することができます。アーカイブはその mbox ログ形式のメールのセカンダリストレージとして機能します。管理者における根本資料取得し、検証するために E-メールを送ります。

- メールをアーカイブを有効に することにする場合デフォルト値に設定を保存することを推奨します。デフォルト値は保たれるログおよび 10 ログ最大ごとの 10MB です。ログはログファイルのサイズ自体に基づいて追加され、転送され続けます。アーカイブ mbox ログファイルはアプライアンスをしかし渡すメールトラフィックのレートに基づいていました一杯になります。より多くのログが作成されると同時に、より古いアーカイブ mbox ログは新しいログの作成のための空き容量に取除かれます。
- 保たれるアーカイブ mbox ログファイルのサイズおよび最大ログファイルを高める前にデバイスが十分なディスクスペースを備えていることを確認して下さい。
- アーカイブ mbox ログを生成から停止するために、ポリシーごとのアーカイブ機能を無効にしなければなりません。

注: ESA および CES アーカイブ mbox ログは SMA によって取得することができないし、機能がイネーブルの状態各 ESA および CES ごとにローカルで保存されます。

ESA および CES のメールをアーカイブする方法が。

メール アーカイブは反スパム、Advanced Malware Protection アンチウイルス、Graymail およびメッセージ フィルターと利用可能です。アーカイブ操作は反スパム、アンチウイルス、Advanced Malware Protection および Graymail のための GUI および CLI で設定することができます。

アーカイブ操作はメッセージ フィルター用のだけ CLI で設定することができます。


反スパム アーカイブを設定して下さい

1. GUI > メール ポリシーはに > 着信/発信メール ポリシー ナビゲート します。
2. メール アーカイブを設定するためにそれぞれポリシーの反スパム設定をクリックして下さい。
3. 肯定的に識別されたスパム設定の利用可能な設定で、疑われたスパム設定『Advanced』をクリックして下さい。
4. それぞれ反スパム評決の電子メールをアーカイブするために YES の隣でオプション ボタンを押して下さい。
5. Submitthe 設定はイメージに示すように、これらの変更を保存し。

Positively-Identified Spam Settings		
Apply This Action to Message:	Spam Quarantine ▼ <i>Note: If local and external quarantines are defined, mail will be</i>	
Add Text to Subject:	Prepend ▼	[SPAM]
▼ Advanced	Add Custom Header (optional):	Header: <input type="text"/> Value: <input type="text"/>
	Send to an Alternate Envelope Recipient (optional):	Email Address: <input type="text"/> (e.g. employee@compai
	Archive Message:	<input checked="" type="radio"/> No <input type="radio"/> Yes

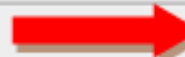
アンチウイルス アーカイブを設定して下さい

1. GUI > メール ポリシーはに > 着信/発信メール ポリシー ナビゲート します。
2. メール アーカイブを設定するためにそれぞれポリシーのアンチウイルス設定をクリックして下さい。
3. スキャンのそれぞれで元のメッセージをアーカイブしたい評決は orderto アーカイブの YES の隣でオプション ボタンを押します。
4. Submitthe 設定はイメージに示すように、これらの変更を保存し。

Repaired Messages:	
Action Applied to Message:	Deliver As Is
 Archive Original Message:	<input checked="" type="radio"/> No <input type="radio"/> Yes
Modify Message Subject:	<input checked="" type="radio"/> No <input type="radio"/> Prepend <input type="radio"/> Append
	[WARNING: VIRUS REMOVED]
▶ Advanced	Optional settings for custom header and message

Advanced Malware Protection アーカイブを設定して下さい

1. GUI > メール ポリシーはに > 着信/発信メール ポリシー ナビゲート します。
2. メール アーカイブを設定するためにそれぞれポリシーの高度 Malware Protection settings をクリックして下さい。
3. スキャンのそれぞれで元のメッセージをアーカイブするために希望する評決は YES の隣でアーカイブするためにオプション ボタンを押します。
4. Submit the 設定はイメージに示すように、これらの変更を保存し。

Messages with Malware Attachments:	
Action Applied to Message:	Drop Message ▼
 Archive Original Message:	<input type="radio"/> No <input checked="" type="radio"/> Yes
Drop Malware Attachments:	<input checked="" type="radio"/> No <input type="radio"/> Yes
Modify Message Subject:	<input type="radio"/> No <input checked="" type="radio"/> Prepend <input type="radio"/> Append
	[WARNING: MALWARE DETECTED]

Graymail アーカイブを設定して下さい

1. GUI > メール ポリシーはに > 着信/発信メール ポリシー ナビゲート します。
2. メール アーカイブを設定するためにそれぞれポリシーの Graymail 設定をクリックして下さい。
3. Advanced on を、会合販売の利用可能な設定、バルク クリックして下さい。
4. Graymail それぞれ評決の電子メールをアーカイブするために YES の隣でオプション ボタンを押して下さい。
5. 設定を入れ、これらの変更を保存して下さい。

Action on Marketing Email	
Apply this action to Message:	Deliver <input type="button" value="v"/> Send to Alternate Host (optional): <input type="text"/>
Add Text to Subject:	<input type="radio"/> No <input checked="" type="radio"/> Prepend <input type="radio"/> Append <input type="text" value="[MARKETING]"/>
Advanced	Add Custom Header (optional): Header: <input type="text"/> Value: <input type="text"/>
	Send to an Alternate Envelope Recipient (optional): Email Address: <input type="text"/> (e.g. employee@)
	Archive Message: <input checked="" type="radio"/> No <input type="radio"/> Yes

メッセージ フィルター アーカイブを設定して下さい

注: アーカイブ操作を用いるメッセージ フィルターがアーカイブ ログを調べるために必要となります。メッセージ フィルターは CLI の内では作成することができません。

サンプル フィルタ:

```
Test_Archive:
if (mail-from == "test1@cisco.com")
{
archive("Test");
}
```

1. CLI のデバイスへのログオン。
2. 提供されるサンプル フィルタに見られるようにメッセージ フィルターを作成して下さい。
3. このフィルタを入れ、変更を保存して下さい。

アーカイブ Mbox ログ アベイラビリティを検証して下さい

アーカイブのための設定がそれぞれサービスのためにコミットされるとき、アーカイブされたメールは mbox 形式 ログファイルで保存されます。、ナビゲート アーカイブ ログが検索に利用できるかどうかを確認するため GUI > システム 管理 > ログ サブスクリプション。

セキュリティ サービス アーカイブはイメージに示すようにアーカイブ ログ型で別途のログを作成します:

Configured Log Subscriptions			
Add Log Subscription...			
Log Settings	Type ▲	Log Files	Rollover Interval
amp	AMP Engine Logs	amp/	None
amparchive	AMP Archive	amparchive/ ←	None
antispam	Anti-Spam Logs	antispam/	None
antivirus	Anti-Virus Logs	antivirus/	None
asarchive	Anti-Spam Archive	asarchive/ ←	None
authentication	Authentication Logs	authentication/	None
avarchive	Anti-Virus Archive	avarchive/ ←	None

メッセージ フィルターに関してはアーカイブ設定は CLI からだけ表示されます:

- フィルター > logconfig

```
demigod.cisco.com> filters

Choose the operation you want to perform:
- NEW - Create a new filter.
- DELETE - Remove a filter.
- IMPORT - Import a filter script from a file.
- EXPORT - Export filters to a file
- MOVE - Move a filter to a different position.
- SET - Set a filter attribute.
- LIST - List the filters.
- DETAIL - Get detailed information on the filters.
- LOGCONFIG - Configure log subscriptions used by filters.
- ROLLOVERNOW - Roll over a filter log file.
[]> logconfig

Currently configured logs:
-----
Log Name      Log Type      Retrieval      Interval
-----
1. Test       Filter Archive Logs  Manual Download  None
```

Mbox ログを取得して下さい

スタンドアロン アプライアンスの場合これらの mbox ログは GUI から直接取得することができます。 theGUI > システム 管理 > ログ Subscriptions and へのナビゲートは取得するそれぞれアーカイブ ログのためのログファイルをクリックします。

クラスタ化されたアプライアンスの場合、mbox ログは FTP/Secure コピー (SCP) の使用と [this article](#) に記述されているように取得することができます。

([https://www.cisco.com/c/en/us/support/docs/security/email-security-appliance/118315-technote-esa-00....](https://www.cisco.com/c/en/us/support/docs/security/email-security-appliance/118315-technote-esa-00...))

関連情報

- [Cisco 電子メール セキュリティ アプライアンス - エンド ユーザ ガイド](#)
- [UNIX mbox \(メールボックス \) 形式とは何ですか。](#)
- [ところ Cisco E メール セキュリティ アプライアンス、そして I がそれらにアクセスするかどうかのように \(ESA \) で保存されるログがある](#)
- [アーカイブ mbox ログからメールを得る方法](#)

- [テクニカル サポートとドキュメント – Cisco Systems](#)